

令和 7 年度進行管理・評価シート
添田町 歴史的風致維持向上計画(第2期)(令和6年3月18日認定)

□進捗評価シート(様式1)

①. 組織体制(様式1-1)

1. 法定協議会及び支援連携体制について 1

②. 重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1. 添田町景観計画の周知、景観計画区域内における行為届出等の受付状況 2

③. 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1. 中島家住宅活用整備事業 3
2. 英彦山区域歴史的風致形成建造物修理事業・
添田本町等区域歴史的風致形成建造物修理事業 4
3. 公共施設修景整備事業 5
4. 案内板等整備事業 6
5. 普及啓発イベント事業 7
6. 民俗芸能文化財等伝承支援事業・まちづくり団体育成支援事業 8
7. 児童・生徒に対する意識向上推進事業 9

④. 文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1. 添田町文化財保護条例に基づく指定文化財所有者への助成・支援 10
2. 『添田町文化財保存活用地域計画』の策定 11

⑤. 効果・影響等に関する報道(様式1-5)

1. 町内歴史文化に関する報道、町広報「歴まちコラム」 12

⑥. その他(効果等)(様式1-6)

1. 「添田町歴史的風致維持向上計画第2期」掲載事業の進捗状況 13

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2) 14

評価軸①-1
組織体制

		評価対象年度	令和7年度
項 目		現在の状況	
法定協議会及び支援連携体制について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	<p>本計画の推進、実施にあたっては、計画策定時同様に商工観光振興課歴史文化財係が事務局を担い、歴史まちづくり法第11条に基づく添田町歴史的風致維持向上計画推進協議会において計画推進や計画変更、円滑な事業の実施に向けた協議を行い、事業を推進することを基本とする。</p> <p>計画の推進や事業の実施に際しては、国や福岡県の指導を仰ぎながら、庁内の関係各課との連絡調整を行いつつ、事業対象となる文化財の所有者や周辺住民等と協議の上、一体となって事業を推進する。</p> <p>また、必要に応じて添田町文化財専門委員会に事業内容や計画の進捗状況等の報告を行い、意見を求めることとする。</p>		
定性的・定量的評価			
法定協議会である「添田町歴史的風致維持向上計画推進協議会」を令和8年3月18日に開催し、第2期計画の軽微な変更及び令和7年度に実施した事業の進捗、令和8年度の実施計画について報告を行い、委員からの意見を聴取した。			
進捗状況		実施・検討にあたっての課題と対応方針	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
開催回	開催日	主な議題	
第23回	R8.3.18	○第2期計画の軽微な変更について ○令和7年度実施事業の進捗管理・評価について ○令和8年度実施計画について	
			
添田町歴史的風致維持向上計画推進協議会			

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和7年度										
項 目		現在の状況											
添田町景観計画の周知、 景観計画区域内における行為届出等の受付状況		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手											
計画に記載している内容	<p>本町の景観計画区域は、町域全域が指定され、添田町景観条例によって対象行為の届出制度等の事務手続きを本町が担っている。</p> <p>本計画における「英彦山区域」と「添田本町等区域」の二つの重点区域は、景観形成重点区域の指定候補地として位置づけられている。</p> <p>景観計画区域においては、建築物等の新築、増築、改築又は移転、外観を変更する模様替え、色彩変更、開発行為、太陽光・水素等発電施設、土地の開墾、土石の採取、鉱物の採掘、その他の土地の形質の変更、木竹の伐採、屋外における物件の堆積を対象に景観の届出が必要となる。これにより、重点区域内の良好な景観形成の誘導、適正な維持管理に努める。</p>												
定性的・定量的評価													
<p>令和7年度の開発行為等の届出は、10件の受付事務の処理を行った。 届出制度により、良好な景観形成に寄与している。</p>													
進捗状況		実施・検討にあたっての課題と対応方針											
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない													
状況を示す写真や資料等													
<p>令和7年度の行為届出書等の状況(令和7年4月1日～令和8年3月17日時点)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">届出件数内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">建築物</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工作物</td> <td style="text-align: center;">8件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">開発行為等</td> <td style="text-align: center;">2件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">10件</td> </tr> </tbody> </table>				届出件数内訳		建築物	0件	工作物	8件	開発行為等	2件	合計	10件
届出件数内訳													
建築物	0件												
工作物	8件												
開発行為等	2件												
合計	10件												

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

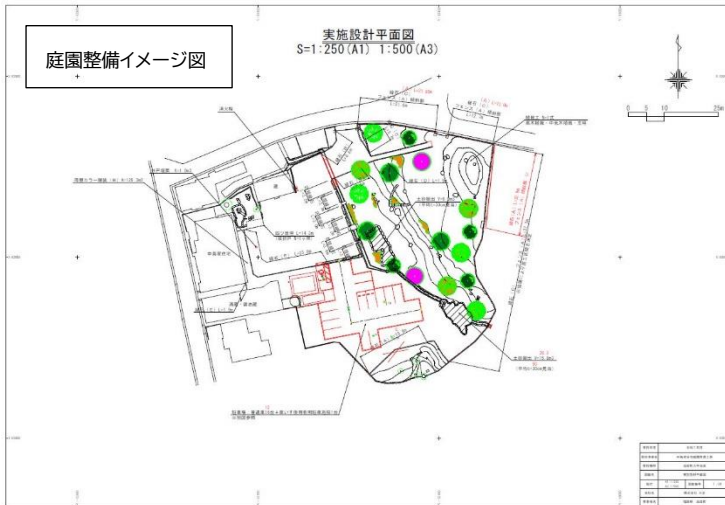
項 目		評価対象年度	令和7年度 現在の状況
中島家住宅活用整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和6年度～令和8年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	策定した保存活用計画に基づき、今後の公開活用に向けて、文化財に指定されていない庭園等の活用整備を実施する。		

定性的・定量的評価

令和6年度の実施設計に基づき、令和7年度に樹木伐採業務及び庭園整備工事に着手し、竣工に向けて工事を進めている。工事にあたっては、中島家住宅の指定管理受託者とも、管理が容易かつ維持管理費の抑制が図れるような整備に向けて協議を行った。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	庭園内の駐車スペースの施工の際に湧水が発生し、施工方法の検討や養生期間により遅延したため、繰越事業となり、令和8年6月下旬まで工期延長とした。

状況を示す写真や資料等



中島家住宅管理運営について協議

庭園整備工事の進捗状況



庭園整備前



庭園整備中

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
英彦山区域歴史的風致形成建造物修理事業、 添田本町等区域歴史的風致形成建造物修理事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	町単独

計画に記載している内容
歴史的風致形成建造物の指定の方針に基づき、歴史的風致形成建造物に指定した建造物において、個人(団体)が実施した修理・活用を図るための費用の一部について、助成金を交付し、支援する。

定性的・定量的評価

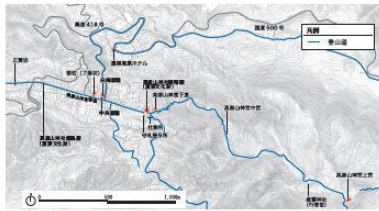
英彦山区域において、宿坊整備を進めるため、歴史的風致形成建造物指定候補(正応坊・中央旅館・白梅旅館)について協議を行った。これらの建造物は、売却され改築等がなされている建造物もあるが、歴史的建造物の指定はしておらず、費用の一部助成等を行っていない。これらの建造物が住居として活用され、参道沿いの賑わいづくりの一助となることを期待している。

町としては、引き続き、宿坊等を活用した「にぎわい滞留拠点」の整備に向けて検討を行い、地域の方々と連携しながら、他の歴史的建造物の活用整備への波及・所有者等の意欲の高まりにも期待したい。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

英彦山区域における歴史的建造物の宿坊活用に向けた検討資料



3. 歴史的風致形成建造物の指定候補

歴史的風致形成建造物の指定候補は、以下のとおりとする。

表 歴史的風致形成建造物指定候補一覧

名称	写真	所在地	所有者	築年	指定区分	関連する歴史的風致
英彦山神宮多宝塔(街道1号)		英彦山	添田町	—	—	①②③④
正応坊		英彦山	民間	昭和20年(1945)	—	①

3) 中央旅館

中央旅館は、英彦山神宮参道に面し、花山旅館の西側に隣り、入母屋造・合瓦葺三階建て(一部二階建て)の建物である。町の資料によると、明治44年(1911)に建てられたもので、かつては旅館として利用されていた。



11年(1840)とも安政年間頃(1854～1868年頃)とされる。他、小規模ながら珍しい例といわれている。

4) 白梅旅館

白梅旅館は、英彦山神宮参道からみて中央旅館の裏手に隣り、入母屋造・瓦葺、一部二階建ての建物である。町の資料によると、大正8年(1919)に建てられたもので、かつては旅館として利用されていた。



5) 英彦山神宮土蔵

英彦山神宮土蔵は、英彦山中岳の山面に築造する英彦山神宮の御本宮である。祭神は天照尊である。『英彦山神宮伝』(昭和19年(1944))によると、明治3年(1870)の火災以来、数回の火災に遭って焼失し、現在の土蔵は、棟札から天保13年(1842)から弘化2年(1845)の間に、佐賀藩主(第10代)の寄進によるものとされる。標高約1198mの山頂に築造している土蔵のため、人的による建築材料の搬送で、雨量が多い状況下での木造建築の保存は容易でなかったと思われる。現在の建築物は露除けにより覆われている。土蔵は新行5間、奥間4間、入母屋造、唐紙五葺葺、向拝3間、総檜造の自願地蔵で、御殿の板戸には繪巻家の恩吉荷家紋が掲げられ、木鼻、妻敷など漆材の細密彫刻が施される。拝殿は新行5間、奥間4間、入母屋造、唐紙五葺葺、向拝1間で、拝殿所存である。彫刻はなく、空彫。拝殿の間は石堂となっている。二十数坪の小規模な建築物であるものの、英彦山を代表する土蔵建築の一つといえる。



名称	写真	所在地	所有者	築年	指定区分	関連する歴史的風致
土蔵土蔵		英彦山	民間	昭和10年(1935)	—	④
正応坊		英彦山	個人	19世紀中期	—	⑤
中央旅館		英彦山	民間	明治44年(1911)	—	⑥
白梅旅館		英彦山	民間	大正8年(1919)	—	⑦
添田神社		英彦山	民間	昭和10年(1935)	—	⑧

関連する歴史的風致の分類
 歴史的風致① 英彦山神宮
 歴史的風致② 英彦山神宮と神宮跡にみる歴史的風致
 歴史的風致③ 英彦山水系縁と民俗芸能にみる歴史的風致
 歴史的風致④ 参道沿いにみる歴史的風致
 歴史的風致⑤ 英彦山権現を祀りしめる英彦山麓でみる歴史的風致
 歴史的風致⑥ 高行神社にまつる歴史的風致

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
公共施設修景整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度		
支援事業名	町単独		
計画に記載している内容	スロープカー花駅(旧英彦山小学校校舎)について、周辺景観と調和した材料・色彩で覆う等の修景整備を行うとともに、建物内で展示している英彦山の歴史的風致を内容の充実化を図る。		

定性的・定量的評価

平成28年度に策定した『英彦山地区基本設計』を資料として、庁内関係各課と協議を行った。
 当該施設を修景するにあたり、旧体育館などあまり活用されていない空きスペースにおいて、英彦山の歴史文化の伝承機能の拡充の可能性について検討を行った。

進捗状況

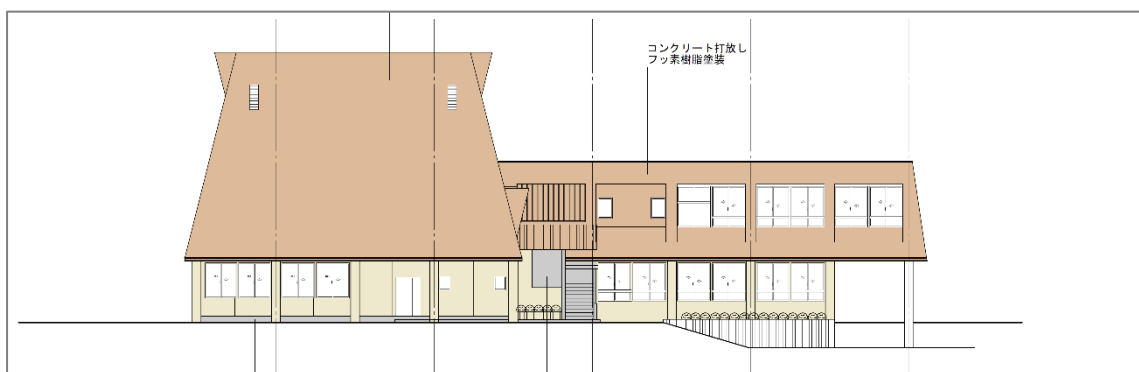
実施・検討にあたっての課題と対応方針

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



修景整備に向けた協議



『英彦山地区基本設計』の修景イメージ

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項 目		現在の状況	
案内板等整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	町単独

計画に記載している内容
歴史的建造物等の資源に設置されている案内板や誘導サインのうち、経年劣化等によりその機能を発揮できていない物を除去するとともに、未設置の資源も含めてデザイン方針に基づいた案内板等を設置する。併せて、交通結節点等に総合案内板を設置する。

定性的・定量的評価

今年度は案内版等の整備はなく、平成26年度に策定した『添田町公共サインガイドライン』に基づき整備した実績を確認のうえ、来町者のニーズや案内対象素材の状況なども考慮し、次年度以降に設置・撤去すべきサインの再検討を庁内関係各課と行った。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

公共サイン整備工事実績(過去5年間)			第1期計画期に実施した案内板等整備事業の概要											
年度	所在地	サイン種別	年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計	
R1	中元寺交差点(3分団格納庫)	自動車誘導サイン(大型直立型)	計画値	設置数	2		5	6	4	2	3	7	6	35
R1	銅鳥居駐車場	周辺案内サイン(直立型)		撤去数	9		3	7	5	6	5			35
R1	財蔵坊敷地内	施設説明サイン(傾斜型)	実績値	設置数	2		5	6	6	5	3	1	3	31
R1	旧亀石坊庭園入り口	歩行者誘導サイン(矢羽型)		自動車誘導サイン(F型)	1		2							3
R1	銅鳥居下(500号沿い)	周辺案内サイン(盤面のみ張替)		自動車誘導サイン(大型直立型)	1			1	1		1	1		5
R1	奉幣殿下(トイレ入り口)	歩行者誘導サイン(矢羽型)		周辺案内サイン(直立型)			2	1	1	1			3	8
R2	トチノキ(唐ヶ谷)筒井神社内	施設説明サイン(傾斜型)		周辺案内サイン(盤面のみ張替)					1	1				2
R2	唐ヶ谷入り口(町道・林道分岐)	歩行者誘導サイン(矢羽型)		施設説明サイン(傾斜型)			4	1	1					6
R2	トチノキ(筒井神社)入り口	歩行者誘導サイン(矢羽型)		歩行者誘導サイン(F型)			1							1
R2	豊前坊駐車場	周辺案内サイン(直立型)		歩行者誘導サイン(矢羽型)			1	2	2	1				6
R2	添田公園駐車場	周辺案内サイン(盤面のみ張替)		撤去数	9		3	7	2	5	2	2	2	32
R3	憩い広場(富士屋前)	周辺案内サイン(直立型)	差引き	設置数	±0	±0	±0	±0	+2	+3	±0	△6	△3	△4
R3	スロープカー幸駅入り口	自動車誘導サイン(大型直立型)	種別	撤去数	±0	±0	±0	±0	△3	△1	△3	+2	+2	△3
R3	スロープカー花駅付近参道沿い	歩行者誘導サイン(矢羽型)	実績値	延べ設置+撤去の計	11	11	19	32	40	50	55	58	63	
R4	スロープカー花駅入口	自動車誘導サイン(大型直立型)		上の全計画の進捗率	15.71%	15.71%	27.14%	45.71%	57.14%	71.43%	78.57%	82.68%	90.00%	
R5	添田本町等地区憩い広場	周辺案内サイン(直立型)		施工場所	設置	撤去	小計							
R5	添田駅前	周辺案内サイン(直立型)		大字英彦山	21	13	34							
R5	薬師如来坐像敷地内	周辺案内サイン(直立型)		大字落合	1	1	2							
				大字樹田										
				大字野田		1	1							
				大字添田	3	8	11							
				大字庄		2	2							
				大字中元寺	1	2	3							
				大字津野	2	3	5							
				計	28	30	58							
公共サイン整備工事 今後の予定(案)														
年度	所在地	サイン種別												
R8	英彦山別所駐車場付近	周辺案内サイン(直立型)												
R8	諏訪神社(イチイガシ説明板)	壁付け案内サイン												
R9	旧政所坊庭園	施設説明サイン(傾斜型)												
R9	町境(伊原方面)	自動車誘導サイン(大型直立型)												
R12	歓遊舎ひこさん	周辺案内サイン(大型直立型)												
R12	町境(真木方面)	自動車誘導サイン(大型直立型)												

評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項 目		現在の状況	
普及啓発イベント事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和6年度～令和15年度		
支援事業名	町単独		
計画に記載している内容	本町に点在する歴史文化遺産を活かしたまちづくりや歴史的風致維持向上計画の推進のため、勉強会や講演会等の普及啓発のためのイベントを開催する。		

定性的・定量的評価

まちづくり課の主催により、町内を散策しスマートフォンの操作を学ぶ「屋外スマホ教室」が5/22、5/29、11/7、11/12の計4回実施され、学芸員が講師として同行し町内文化財等の説明を行い、文化財について学ぶ機会となった。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

【英彦山散策コース】



5/22 銅の鳥居 見学 参加者6名



11/7 英彦山神宮奉幣殿 見学 参加者13名

【町内散策コース】



5/29中島家住宅 見学 参加者11名



11/12 添田公園周辺を散策 参加者5名

評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

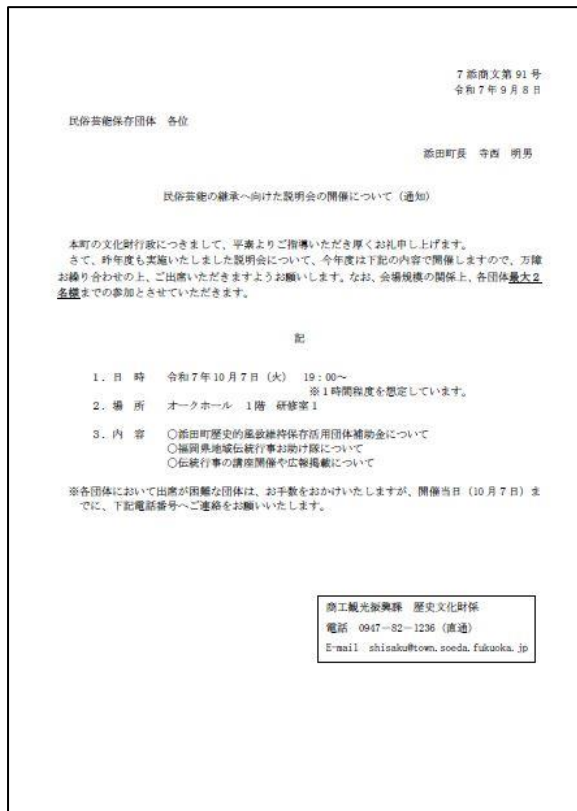
		評価対象年度	令和7年度
			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
項 目	民俗文化財等伝承支援事業、まちづくり団体育成支援事業		
事業期間	令和6年度～令和15年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業の効果促進事業)		
計画に記載している内容	【民俗文化財等伝承支援事業】 神幸祭等の祭礼や神楽等の民俗芸能を行っている活動団体に対して、活動の維持や後継者育成に資する活動経費の一部について、助成金を交付し支援する。 【まちづくり団体育成支援事業】 本町に点在する歴史文化遺産を保存・活用するため、歴史文化遺産の保存・活用に係る文化財保護・まちづくり団体の活動経費の一部について、助成金を交付し支援する。		

定性的・定量的評価

今年度は、支援事業の実施はなく、10/7に、次年度に向けて対象候補団体に対し制度周知と併せ補助金の活用を促す取り組みを実施し、1団体より「民俗芸能文化財等伝承支援事業」の令和8年度要望があった。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



候補団体に活用を促した通知



民俗文化財の継承へ向けた説明会

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項 目		現在の状況	
児童・生徒に対する意識向上推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和6年度～令和15年度		
支援事業名	町単独		
計画に記載している内容	後世への伝承者である児童・生徒に対し、町内の小・中学校と協力しながら、添田町の歴史や歴史文化遺産に関する授業に取組むため、授業への学芸員等の派遣、文化財の現地見学等の本町の歴史文化への意識向上に資する取組みを実施する。		

定性的・定量的評価

町内の小学校から依頼により、上中元寺薬師堂等の社会見学時に、学芸員による授業を1回(5/27)行った。また、町外の小学校からの依頼により、学芸員を派遣し、添田町の歴史の出前授業を行った(9/29)。

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和7年度
項 目		現在の状況	
添田町文化財保護条例に基づく指定文化財所有者への助成・支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の修理は、歴史の真正性を担保するため、過去の改変履歴や調査記録等の活用と、新たな調査研究に基づき実施することを基本とする。 特に指定文化財の修理は、文化財保護法や福岡県、添田町の文化財保護条例に基づくとともに、文化庁や福岡県教育委員会、福岡県文化財保護審議会、添田町文化財専門委員会等の関係機関の指導を仰ぎつつ、それらと連携して実施する。また、所有者等の財政的負担の軽減を考慮し、各種補助制度を積極的に活用する。		
定性的・定量的評価			
<p>【英彦山神宮上宮等保存修理工事に係る支援】</p> <p>英彦山神宮において、文化庁等の補助金を活用し、令和4年度から保存修理工事に着手している英彦山中岳山頂にある英彦山神宮上宮については、約4年間の工事期間を終え、令和7年11月末に竣工した。 工事の進捗については、7月、12月に開催した文化財専門委員会に報告のうえ助言をいただき、財政的負担の軽減については、添田町文化財保護条例に基づく補助金により支援を行った。</p>			
進捗状況		実施・検討にあたっての課題と対応方針	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>英彦山神宮上宮(拝殿・宝殿)保存修理工事の完了</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【工事前】</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: orange;">➔</div> <div style="text-align: center;">  <p>【工事了】</p> </div> </div>			

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

評価対象年度 令和7年度

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
イベント(端午の節句に遊ぶ、英彦山修験道体験、英彦山山開き、ある老人の趣味の書作品展、藤本土牛さん遺作展、掛け軸と墨彩画)	4/24、5/13、5/23、7/18、11/11、12/10	西日本新聞
イベント(英彦山花園アジサイを摘み取る体験会、苔(コケ)テラリウム制作体験会)	6/19、7/27	読売新聞
色づく英彦山 紅葉狩りを楽しむ	11/14	毎日新聞
英彦山 うっすら雪景色	12/27	読売新聞
英彦山神宮上宮等保存修理工事関連(大規模改修が完了)	11/18	西日本新聞
「英彦山」神の山の山頂で進む 一大プロジェクト	9/30	FNN
歴まちコラム ～歴史と文化のふる里探訪～		
守り継がれる文化財 英彦山神宮上宮の保存整備	令和7年4月号	町広報
鍋島家の信仰と英彦山神宮上宮の再建記録	6月号	
記録から見える再建工事の財政状況	8月号	
保存修理で見えた 英彦山信仰の広がり	10月号	
受け継がれる 上宮社殿への想い	12月号	
御用日記に残る節分と鬼杉にまつわる伝説	令和8年2月号	

中島家住宅・英彦山スロープカーのイベントなど、新聞掲載等は例年同様の掲載数である。特に、英彦山神宮上宮等保存修理工事の竣工が近づきテレビ放映もあり、竣工後においては、登山者や英彦山詣でにより、来町機運の起爆剤となることが期待できる。

また、町広報において、本町の歴史・文化を紹介する「歴まちコラム」は、平成27年から隔月で掲載し続けており、本町の歴史・文化の周知の一躍を担っている。

進捗状況 実施・検討にあたっての課題と対応方針

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

著作権保護のため、新聞記事は掲載していません。

<p>英彦山と神様の使者タカの歴史</p> 	<p>受け継がれる 上宮社殿への想い</p> 	<p>保存修理で見えた 英彦山信仰の広がり</p> 	<p>記録から見える 再建工事の財政状況</p> 	<p>鍋島家の信仰と 英彦山神宮上宮の再建記録</p> 	<p>守り継がれる文化財 英彦山神宮上宮の保存整備</p> 
---	--	---	--	--	---

町広報に掲載した『歴まちコラム』

R8.2月号 R7.12月号 10月号 8月号 6月号 4月号

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和7年度

項 目

「添田町歴史的風致維持向上計画 第2期」掲載事業の進捗状況

計画に記載している内容

(計画に記載なし)

定性的・定量的評価

「添田町歴史的風致維持向上計画第2期」に掲載している10事業の令和7年度末における進捗状況としては、継続事業が9事業、未着手事業が1事業となっている。

進捗状況

実施・検討にあたっての課題と対応方針

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

事業名		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
中島家住宅活用整備事業	計画										
	実績	■	■	▨							
英彦山区域歴史的風致形成建造物修理事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
添田本町等区域歴史的風致形成建造物修理事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
公共施設修景整備事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
案内板等整備事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
普及啓発イベント事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
歴史的古文書保存活用事業	計画										
	実績					▨	▨	▨	▨	▨	▨
民俗文化財等伝承支援事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
まちづくり団体育成支援事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
児童・生徒に対する意識向上推進事業	計画										
	実績	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

■：直接整備実施済 →：間接実施済（活用・助言等） ▨：直接実施予定 ⇨：間接実施予定（活用・助言等）

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 第23回 添田町歴史的風致維持向上計画推進協議会

会議等の開催日時: 令和8年3月18日(水) 午後3時00分～4時00分

(コメントの概要)

Q1. 4ページの英彦山区域歴史的風致形成建造物修理事業の「定性的・定量的評価」の文章内に、「宿坊整備を進めるため～」とあるが、町としては「歴史的風致形成建造物指定候補」を指定して補助する予定はあるか。

Q2. 8ページの民族芸能文化財等伝承支援事業について、令和8年度に補助金希望団体があるとのことだが、どこの団体か教えていただきたい。

(今後の対応方針)

A1. 現時点では指定する予定はない。現在改築している建造物があるが、町の他の補助金を活用している。

A2. 「野田獅子楽保存会」が希望している。